2012 年 5 月 31 日発行

点訳通信

74 号

日本ライトハウス情報文化センター
点字製作係
〒550-0002　大阪市西区江戸堀 1-13-2-8F
TEL 06-6441-1028（点字製作直通）
TEL 06-6441-0015(代表)　FAX 06-6441-0095

この５月にベトナムとタジキスタンの視覚障害留学生が、当センターで３週間研修を受けました。まだ日本に来て８か月ほどなのに、驚いたことに、二人とも日本語の点字をゆっくりとなら読むことができました。その彼らがたいへん関心を寄せていたのは、触図です。中でも漢字に興味を示し、エーデルで描かれた字の形を指でなぞり、書き順を教えてもらうと、何度も楽しそうに書いて覚えていました。

それまで、どのような点字の教育を受けてきたのかはわかりませんが、おそらく母国には触図はないだろうと推測します。ほぼ初めて触れた図をみるみるうちに解読していく様子を見て、好奇心に勝るものはないと感じたひとときでした。

（点字製作係　奥野真里（おくのまり））

(C)WANPUG

【 お知らせ 】

7月１４日（土）は、１６日（月）が指定祝日のため振替休館になります。点字製作係の活動はお休みです。なお３階総務係、５階サービスフロアは開館しています。どうぞご利用ください。

目次

◆「点字製作係の方針・計画説明会」でのご意見・・・・・・・・・・・・・・２
◆「ノンタンあそぼうよ」の点訳・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
◆ 選書について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
◆ 専門点訳講習会「楽譜コースのご案内」・・・・・・・・・・・・・・・・・４

■「点字製作係の方針・計画説明会」でのご意見

３月末に平成２４年度の点字製作係の方針、および予定について、曜日ごとに説明会を開きました。その際に皆さまから寄せられたご意見を、お答えも合わせてご報告します。

(C)WANPUG

フロッピーディスクについて

点訳用のフロッピーディスクは何度もリユースされていますが、徐々にディスクが劣化しているようで、突然使えなくなることがあります。なんとかなりませんか。

【答】今後はリユースする回数を決め、劣化したディスクはお渡ししないようにいたします。

最近購入するパソコンにはフロッピーディスクドライブが付いておらず、外付けドライブも入手が困難になってきています。フロッピーディスクの使用は今後も続けていくのですか。

【答】現在ＵＳＢメモリへの移行について検討しています。皆さまのご意見も伺いながら、徐々に媒体移行を進めて行く予定です。

パソコンについて

館内でパソコンを使うとき、すべて使用中で、長く待たなければならない場合がよくあります。もっと台数を増やしてもらえませんか。

【答】ご自宅のパソコンが不調になった際にお貸しする代替機を数台用意しました。そのパソコンを館内でも使用できるように調整する予定です。合わせて、パソコンのスペース確保のために机の配置を少し変える必要があります。皆さまのご提案をぜひお聞かせください。

パソコンを使用中の人が、長く席を外されることがあります。そのパソコンを使いたいのですが。

【答】パソコンから長時間離れる場合は、起動中のファイルを保存・終了し、他の人が使える状態にしておくようにお願いいたします。

■「ノンタンあそぼうよ」の点訳

読者からの依頼を受けて、「ノンタンシリーズ」の点訳をすることになりました。これまでにない幼児向けの絵本で、エーデルで絵を描かなければならないという課題があり、最初は点訳に名乗りを上げる人はいませんでした。そのうちに、「やってみようかな？」という声が聞こえてきて、何日も残っていた５冊が一斉に売れていきました。

５名の方で１冊ずつ担当。シリーズものですので、中心キャラクターの「ノンタン」の図の描き方の基本を決め、打ち合わせをしながら進められています。

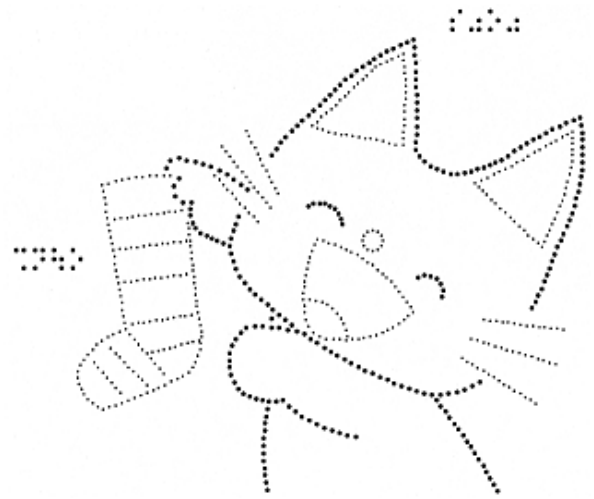
ノンタンの絵はとても愛らしいですが、これを点図化するとなると、また違った視点で見なくてはいけません。初めは、どのように表現したらよいのか、戸惑われたようです。ですが、苦しい作業の合間にノンタンに癒されることもままあるそうです。

「絵本の点訳で学んだこと」

点字製作ボランティア　鴻上（こうがみ）　真理（まり）

今回、絵本「ノンタンあそぼうよ」シリーズの点訳に参加しました。ノンタンチーム５人で１冊ずつ作成し、私の担当した本は「ノンタン！サンタクロースだよ」でした。

スキャナーで取り込んだデータをエーデルの下絵にして作るのですが、登場人物が大勢出てくると、そのままの構図ではとても点図として読めそうにありません。ノンタンの顔は、どれも原本では表情豊かでかわいいのです。でも、図にすると細かな表情を表現するのは、とても難しいです。文章はあるものの、絵が細かくなってくると、このままでいいのかな、読めるのかなと不安になってきます。お昼休みにノンタンチームの方に聞いて、複雑な絵は２ページに分けて描いてもいいと教えてもらったりして、なんとか最後のページまで完成することができました。



奥野さんにチェックをお願いすると、また反省点がたくさん出てきました。クリスマスの雰囲気を

できるだけ伝えたいと背景を入れすぎて絵がややこしくなってしまい、見ると可愛いのですが、読んでもらうと省略した方がいい部分がありました。完成してからも、もっとわかりやすく作れたのではないかと思っています。

できあがった「ノンタン」はとても完璧なものとは言えませんが、読んだ方にノンタンがサンタさんを待つわくわく感が伝わってくれたらと思います。パソコンの前での夢中の作業はしんどかったものの、楽しい時間でした。貴重な経験ができたことに感謝しています。

● 選書について

皆さまに点訳していただく蔵書は、毎月行っている選書委員会で選ばれ決定されています。おすすめの図書がありましたら、ぜひ、図書情報を８階に設置している「ご意見箱」にお寄せください。新聞の切り抜き、簡単なメモでもかまいません。また、毎回テーマを決めて、それに関する図書も選書しています。合わせて、その情報もお待ちしています。

詳しくは、８階の掲示板をご覧ください。

■ 第２５回専門点訳講習会 ■
「楽譜コース」のご案内

加藤俊和（かとうとしかず）氏（点字楽譜利用連絡会 事務局長）をメイン講師にお招きし、点字楽譜の基礎から学習するほか、日ごろ点字楽譜を利用している当事者の方のお話や、教育現場でのお話を伺うなど、内容満載です。

期間：７月６日～9月21日　毎週金曜日（全１２回）
時間：10時30分～12時30分

申込み締切りは６月20日（水）です。
開催要項をご入用の方は点字製作係までご連絡ください。
（情報文化センターのホームページでも掲載しています）

(C)WANPUG